

道路

安全・安心の確保

南海トラフ巨大地震対策等の推進

災害発生時における被害を軽減し、円滑かつ迅速な応急活動を支援するために、防災対策や震災対策を引き続き実施します。

■防災対策

大雨や台風等による土砂崩れや落石等の恐れがある箇所について、安全性を高める対策を実施します。



■震災対策

被災の経験を踏まえ、古い基準で建設されている道路橋について、耐震補強を実施します。

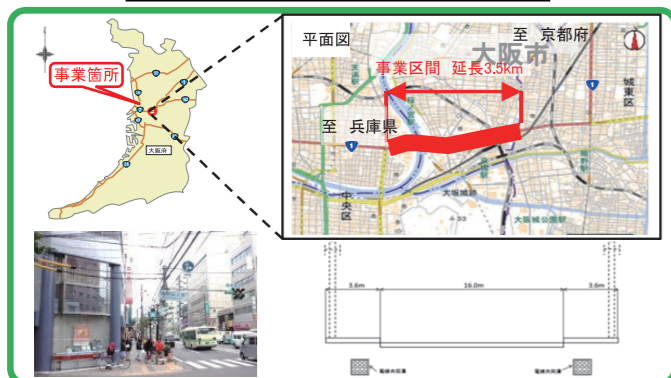


【主な事業】○国道8号 南越前町大谷地区防災対策(福井県南越前町大谷地先)
○国道2号 玉手高架橋耐震対策(兵庫県姫路市中地～玉手地先)

無電柱化の推進

道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興等の観点から、無電柱化を推進します。道路法等の改正を踏まえ、緊急輸送道路等の防災上重要な道路における無電柱化を推進し、電柱の倒壊等による道路閉塞を防止します。

■大阪1号電線共同溝(都島電線共同溝)



無電柱化による防災機能向上(大阪市北区(国道1号))

広域ネットワークの整備推進

災害に強い広域ネットワークを構築するため、今後想定される地震、津波発生時や豪雨災害によって、現道が寸断することにより広域交通に影響を及ぼすおそれがある区間について、代替性の確保のための主要都市間等を連絡する高規格幹線道路等の整備を推進します。

【主な事業】
○中部縦貫自動車道 永平寺大野道路
○北近畿豊岡自動車道 八鹿日高道路 等



インフラ老朽化対策等のための戦略的な維持管理・更新

道路施設(橋梁、トンネル、舗装、のり面・土工構築物、道路附属物等)の点検を引き続き実施し、健全性を着実に把握します。また、点検、診断、措置等のメンテナンスサイクルによる老朽化対策を推進します。

- 近畿地方整備局が管理している建設後50年を超える橋梁数の割合は、2015年現在32%であるが、20年後には66%まで急増
- 道路橋の長寿命化修繕計画に基づいて、計画的に修繕を実施します。
- 大規模な修繕に至る前に予防的な修繕を行うことで、橋梁の長寿命化を図ります。



【主な事業】
○国道9号 新土師川橋点検(京都府福知山市土師～堀地先)
○国道2号 淀川大橋修繕(大阪府大阪市福島区～西淀川区地先)
○国道161号 長等トンネル修繕(滋賀県大津市園城寺町～藤尾奥町地先)

経済の再生

近畿圏環状道路の整備推進

迅速かつ円滑な物流の実現、国際競争力の強化、交通渋滞の緩和等を図るため、環状道路の整備を推進します。

近畿圏の環状道路ネットワーク

